

中学・高校で数々の日本記録を樹立

オリンピック出場を目指し日々邁進！

背泳ぎを軸に着実に進化を重ねながら、自由形にも挑戦している平田統也選手（高松工芸高・1年生）。オリンピック出場が期待される若きスイマーに、競技を始めたきっかけや面白さ、そして目標について話を聞きました。

PROFILE

2009年9月6日生まれ。香川県丸亀市出身の競泳選手。専門は背泳ぎと自由形。6歳から本格的に水泳を始め、中学時代には長水路4種目・短水路4種目の計8種目で日本中学記録を樹立。2025年4月より、香川県立高松工芸高等学校工業化学科に入学。坂出市のスイミングスクールを拠点としつつ、同校の水泳部にも所属し、競技に打ち込んでいる。

※掲載情報は2025年9月時点。



■水泳を始めたきっかけ、憧れの選手や影響を受けた人物がいたら教えてください。

3歳の頃に両親に勧められて水泳を始めたのですが、クロールが泳げるようになったところで一度離れて、体操・サッカー・テニス・

陸上と、いろんなスポーツを経験しました。弟が3歳になった時に僕と同じように水泳を始めることになって、習い事をひとつにまとめようということになり、水泳を再開しました。

「本格的に水泳をやりたい」と思うようになったのは、同級生の森くんが大会でメダルを獲得した写真を見たのがきっかけです。憧れの選手は、イタリアのトマス・チェコン選手です。2024年のパリオリンピックで男子100m背泳ぎの金メダルを獲得したんですが、僕も同じ背泳ぎを専門にしているので、彼のように泳げるようになりたい」と憧れています。

■これまでの競技人生の中で1番印象に残った試合（レース）は？

昨年、石川県で開催された「全国中学校水泳競技大会」です。レース前日に歩き疲れて脚が張っていたんですが、泳ぐ時にはしっかりとコンディションを戻すことができて、男子100m背泳ぎで日本中学新記録を樹立し、2連覇を達成しました。

■競泳（水泳）の面白いところはありますか？

競泳の面白いところは、泳ぎ終わって電光掲示板にタイムが表示された瞬間です。自分が目指しているタイムを超えていたりすると、僕ってできるんだな」とって実感できて、嬉しくなります。

■平田選手の「ストロングポイント」を教えてください。

「スピード」と「バサロキック」の2つです。「スピード」に関して言うと、僕は小さい頃から速さを追求した練習をしていて、どんどんスピードを上げていき、最終的に体力をつけるというスタイルでやってきました。だからこそ速さで勝負できているんだと思いますし、そのタイム



<2023年11月>男子50m背泳ぎで日本中学新記録を樹立した時の写真

素顔を直撃！Q&A

Q1 休日の過ごし方は？

午前中は寝て過ごし、午後は家族と外出することが多いです。

Q2 試合前に必ずするルーティンは？

県外の大会に出場する際は、朝出発する前に「かけうどん」を食べます！早朝から営業している『麺や』によく行きます。

Q3 勝負メシ・ゲン担ぎはある？

大会が近づくと、『綿谷』の「肉うどん」を食べて、エネルギーを補給しています。

Q4 得意科目/苦手科目は？

得意科目は「体育」で水泳が好きです（笑）。苦手科目は「英語」です。単語を覚えるのが苦手です…。

Q5 競技以外で挑戦したいことはある？

家族でよく行っていたキャンプに行きたいです！普段は料理をしません、キャンプの時は少し手伝って、美味しいご飯を食べるのが好きです！

Q6 香川県内で好きな場所はある？

「坂出伊藤スイミングスクール」です。練習でいつも居るから落ち着きます。



■現在の目標と、高校卒業後の夢や目標を教えてください。

直近の目標は、9月に滋賀県で開催

される「国スポ」で自己ベストを更新して、香川を背負う選手になることです。8月にルーマニアで行われた「世界ジュニア選手権」では達成できなかったのですが、その分をしっかりと結果につなげたいと思っています。高校卒業後の夢は、3年後に開催される「ロスオリンピック」に日本代表選手として出場することです。高校3年生で選考会、大学1年生で本番を迎えることになるので、時間があるようで実は限られているんです。だからこそ、1回1回の練習や大会に丁寧に向き合っていきたいです。

■応援してくれている人へメッセージをお願いします。

「世界ジュニア選手権」で世界の選手たちと自分を比べて、まだまだ隣に立てていないことを痛感しました。オリンピックの選考会まであと2年あるので、弱点を克服しながら頑張っていきたいと思っています。応援よろしくお願いします！

■普段の練習で大切にしていることは？



キックは強い反面、ブル（腕）で水をかく動作が弱いので、力まず肩甲骨を意識して伸ばしながら、大きく泳ぐことを大切にしています。大きな大会では長水路のブルが多く、水中キックを打つ回数が少ないので、他の選手に追いつかれることがよくあります。こうした場面に対応するためにブルを強化すれば、さらに強くなれるはず。伸び代がある分、もっと速くなれると思います。

平田 統也

HIRATA
TOUYA
[競泳]

Kagawaまんでがんスポーツ

公益財団法人 香川スポーツ協会
香川県教育委員会事務局保健体育課

